

平成 28 年 5 月 25 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 東京都渋谷区恵比寿四丁目 1 番 18 号
 恵比寿ネオナート
 ジャパン・ホテル・リート投資法人
 代表者名 執行役員 増田 要
 (コード番号: 8985)

資産運用会社名
 ジャパン・ホテル・リート・アドバイザーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 古川 尚志
 問合せ先 管理本部 I R 部長 花村 誠
 TEL : 03-6422-0530

2016 年 4 月度の月次開示に関するお知らせ

ジャパン・ホテル・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の 2016 年 4 月度におけるホテルの運営状況につき、月次売上高並びにホテル宿泊部門の客室稼働率、ADR 及び RevPAR を下記のとおりお知らせいたします。

本投資法人は変動賃料の支払いを伴うあるいは運営委託収入を得るホテルであって、ホテル賃借人等から開示について同意をうけることができたホテルについて継続的に月次開示をいたします。

記

<HMJ 5 ホテル>

ホテル/項目		4月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
神戸メリケンパーク オリエンタルホテル	稼働率	75.3%	-8.4%	-10.0%	71.6%	-7.8%	-9.9%
	ADR (円)	18,844	3,686	24.3%	17,347	3,222	22.8%
	RevPAR (円)	14,197	1,504	11.8%	12,421	1,200	10.7%
	売上高 (百万円)	438	31	7.7%	1,570	34	2.2%
オリエンタルホテル 東京ベイ	稼働率	94.6%	1.0%	1.1%	94.5%	-3.4%	-3.5%
	ADR (円)	19,884	2,589	15.0%	20,147	1,673	9.1%
	RevPAR (円)	18,806	2,621	16.2%	19,033	945	5.2%
	売上高 (百万円)	582	70	13.8%	2,292	47	2.1%
なんばオリエンタルホテル	稼働率	95.3%	0.1%	0.1%	91.0%	-2.9%	-3.1%
	ADR (円)	22,616	5,754	34.1%	20,067	5,248	35.4%
	RevPAR (円)	21,559	5,497	34.2%	18,260	4,351	31.3%
	売上高 (百万円)	260	44	20.4%	932	144	18.3%
ホテル日航アリビラ	稼働率	89.0%	0.7%	0.7%	80.4%	-4.3%	-5.1%
	ADR (円)	21,149	2,178	11.5%	20,396	2,627	14.8%
	RevPAR (円)	18,817	2,063	12.3%	16,398	1,340	8.9%
	売上高 (百万円)	452	30	7.0%	1,579	37	2.4%
オリエンタルホテル広島	稼働率	83.7%	4.2%	5.3%	75.5%	0.0%	0.0%
	ADR (円)	9,505	1,035	12.2%	8,790	527	6.4%
	RevPAR (円)	7,956	1,225	18.2%	6,639	396	6.3%
	売上高 (百万円)	171	35	25.8%	650	16	2.6%
上記 5 ホテル合計	売上高 (百万円)	1,903	211	12.4%	7,023	279	4.1%

<HMJ グループホテル>

ホテル/項目		4月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
オキナワ マリオット リゾート&スパ	稼働率	84.1%			83.8%		
	ADR (円)	15,158			14,815		
	RevPAR (円)	12,748			12,422		
	売上高 (百万円)	263			1,062		
アクティブインターシティ広島 (シェラトンホテル広島)	稼働率	86.0%			81.7%		
	ADR (円)	18,689			16,489		
	RevPAR (円)	16,066			13,475		
	売上高 (百万円)	245			898		
ホテルセントラザ博多	稼働率	88.0%					
	ADR (円)	10,009					
	RevPAR (円)	8,811					
	売上高 (百万円)	185					

<アコー6ホテル>

ホテル/項目		4月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
メルキュールホテル札幌	稼働率	67.7%	4.5%	7.1%	78.3%	6.6%	9.2%
	ADR (円)	9,102	431	5.0%	10,419	748	7.7%
	RevPAR (円)	6,160	680	12.4%	8,162	1,225	17.7%
	売上高 (百万円)	68	5	8.0%	344	36	11.9%
イビス スタイルズ 札幌	稼働率	80.7%	10.0%	14.2%	87.5%	7.4%	9.2%
	ADR (円)	6,553	162	2.5%	7,882	553	7.5%
	RevPAR (円)	5,286	773	17.1%	6,894	1,026	17.5%
	売上高 (百万円)	59	12	24.1%	300	54	22.0%
イビス東京新宿	稼働率	95.3%	0.1%	0.1%	88.4%	-2.5%	-2.7%
	ADR (円)	13,107	667	5.4%	12,830	716	5.9%
	RevPAR (円)	12,496	653	5.5%	11,347	333	3.0%
	売上高 (百万円)	85	4	5.1%	312	9	2.9%
イビス スタイルズ 京都ステーション	稼働率	98.3%	7.9%	8.8%	94.6%	8.2%	9.5%
	ADR (円)	15,241	2,269	17.5%	11,459	1,632	16.6%
	RevPAR (円)	14,986	3,259	27.8%	10,842	2,350	27.7%
	売上高 (百万円)	105	25	30.8%	312	75	31.8%
メルキュールホテル沖縄那覇	稼働率	83.9%	2.9%	3.6%	81.8%	2.7%	3.5%
	ADR (円)	10,360	1,623	18.6%	10,745	1,684	18.6%
	RevPAR (円)	8,693	1,614	22.8%	8,790	1,626	22.7%
	売上高 (百万円)	81	14	21.8%	334	64	23.6%
メルキュールホテル横須賀	稼働率	96.5%			96.8%		
	ADR (円)	12,836			12,452		
	RevPAR (円)	12,384			12,051		
	売上高 (百万円)	92			406		
上記6ホテル合計	売上高 (百万円)	490			2,007		

<ザ・ビー6ホテル>

ホテル/項目		4月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
ザ・ビー 赤坂見附	稼働率	91.7%	-2.6%	-2.8%	89.5%		
	ADR (円)	13,227	933	7.6%	12,344		
	RevPAR (円)	12,132	533	4.6%	11,047		
	売上高 (百万円)	45	2	4.5%	164		
ザ・ビー 池袋	稼働率	91.2%	-2.9%	-3.1%	91.6%		
	ADR (円)	12,042	1,370	12.8%	11,269		
	RevPAR (円)	10,980	938	9.3%	10,323		
	売上高 (百万円)	58	5	8.8%	221		
ザ・ビー お茶の水	稼働率	90.7%	-1.9%	-2.0%	90.5%		
	ADR (円)	12,332	41	0.3%	11,306		
	RevPAR (円)	11,190	-196	-1.7%	10,230		
	売上高 (百万円)	24	0	-1.7%	90		
ザ・ビー 八王子	稼働率	92.7%	-0.8%	-0.9%	91.7%		
	ADR (円)	7,733	593	8.3%	7,438		
	RevPAR (円)	7,171	493	7.4%	6,823		
	売上高 (百万円)	50	0	0.5%	197		
ザ・ビー 博多	稼働率	97.8%	3.7%	3.9%	96.3%		
	ADR (円)	7,824	1,550	24.7%	7,333		
	RevPAR (円)	7,655	1,746	29.6%	7,065		
	売上高 (百万円)	41	9	28.8%	151		
ザ・ビー 水道橋	稼働率	88.6%			87.4%		
	ADR (円)	12,666			11,508		
	RevPAR (円)	11,225			10,059		
	売上高 (百万円)	33			122		
上記6ホテル合計	売上高 (百万円)	251			945		

<特記事項>

神戸メリケンパークオリエンタルホテル

宿泊部門の売上は、ADR を高める戦略として、より単価の高い顧客セグメントの取り込み施策が奏功し、前年同月を上回りました。結果として、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

オリエンタルホテル東京ベイ

宿泊部門の売上は、4月度の東京ディズニーリゾートの入園者数が好調に推移する中、需要に応じた価格施策を実施し、ADR を増加させ、前年同月を上回りました。結果として、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

ホテル日航アリビラ

宿泊部門の売上は、3連休を中心に、より単価の高い顧客セグメントを取り込んだ結果、ADR を増加させ、前年同月を上回りました。結果として、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

オリエンタルホテル広島

宿泊部門の売上は、1月より実施している一部客室の改装工事に伴う販売停止の影響があったものの、需要に応じた価格施策を実施し、国内外のレジャー需要を取り込んだ結果、前年同月を上回り、結果として、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

イビスタイルズ京都ステーション、メルキュールホテル沖縄那覇

国内外のレジャー需要が好調に推移する中、需要に応じた価格施策を実施し、稼働率及びADR を増加させた結果、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

ザ・ビー博多

4月14日以降熊本地方を中心に地震が発生したものの、堅調なレジャー需要に加え、ビジネス需要を取り込んだことにより、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

※メルキュールホテル札幌、イビス スタイルズ 札幌、イビス東京新宿、イビス スタイルズ 京都ステーション、ザ・ビー赤坂見附、ザ・ビー池袋、ザ・ビー八王子、ザ・ビー博多及びアクティブインターシティ広島（シェラトンホテル広島）の売上高はテナント賃料を除くホテル部分のみの売上です。また、前賃借人等から営業数値について開示の承諾を得られなかったため、ザ・ビー5ホテル（ザ・ビー6ホテルからザ・ビー水道橋を除いた5ホテルを指します。）については対前年累計増減が、オキナワ マリオット リゾート&スパ、アクティブインターシティ広島（シェラトンホテル広島）、メルキュールホテル横須賀、ザ・ビー水道橋及びホテルセントラーザ博多は対前年同月増減及び対前年累計増減がございません。

- 注 1) 上記のコメントは資産運用会社が賃借人等から提供を受けた情報に基づいて作成しており、あくまでおおむねの傾向についての参考情報として記載するものにすぎません。コメント中に記載された数値・情報については、監査等の手続を経ているものではなく、資産運用会社による独自の検証を行ないうる性質のものでもなく、個々の数字・内容の正確性・完全性について保証できるものではありませんのでご注意ください。
- 注 2) 各月の数字については監査等の手続を経していないため、各月を合計した金額は、後に提出する有価証券報告書に記載される6ヶ月間及び年間の売上合計と合わない場合もあります。また、各月の売上についても、有価証券報告書に記載される各月の売上と相違する場合があります。
- 注 3) 稼働率：対象期間の販売客室数を同期間の販売可能客室数で除した数値をいいます。
- 注 4) ADR：平均客室販売単価（Average Daily Rate）をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計（サービス料を除きます。）を同期間の販売客室数合計で除した値をいいます。なお、アコー6ホテル及びザ・ビー6ホテルはサービス料がありません。
- 注 5) RevPAR：販売可能客室数当たり宿泊部門売上（Revenue Per Available Room）をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計を同期間の販売可能客室数合計で除したものをいい、ADRと客室稼働率の積にて計算される数値と同値となります。
- 注 6) 客室稼働率については小数点第2位を、ADR、RevPARについては小数点第1位を四捨五入して記載しています。売上高については、百万円未満を四捨五入して記載しています。
- 注 7) 対前年同月増減とは当該月と前年同月との増減を記載しています。
- 注 8) 累計とは期首（1月）から当該月までの累計値を記載しています。
- 注 9) 対前年累計増減とは、期首（1月）から当該月までの累計値と前年同期首から前年該当月までの累計値との増減を記載しています。

* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.jhrth.co.jp/>